

日本天文学会 1985年 春季年会

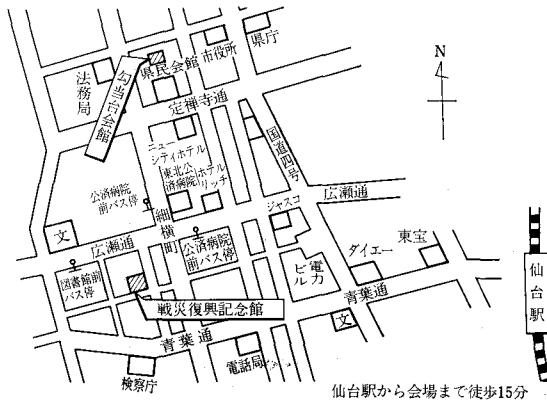
プロ グ ラ ム

月 日 昭和60年5月22日(水)~24日(金)

場 所 仙台市戦災復興記念館
記念ホール(A), 展示ホール(B) 〒980 仙台市大町2丁目12-1
会期中電話 0222-23-9903

		午前	9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	6時	講演番号			
月 日	会場	分	野					分	野								
5月22日 (水)	A	太陽		評員 議 會	太陽, 恒星								~ A42				
	B	我々の銀河系, 銀河・銀河団			銀河・銀河団								~ B42				
5月23日 (木)	A	恒星		写 真	恒星		総会				懇親会	~ A75					
	B	銀河・銀河団, 宇宙論			観測機器・情報処理								~ B75				
5月24日 (金)	A	星間現象		理事会	星間現象								~ A114				
	B	観測機器・情報処理			位置天文学, 天体力学, 太陽系								~ B115				

1. 会場Aは記念ホール、会場Bは展示ホールで、併行して年会を行います。
 2. 講演開始は午前9時15分。午後は1時15分で、講演時間は7分間です。
 3. スライドは透視した時正しい上下関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm位の幅の赤線をつけて下さい。ビラは用いず、スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターを御利用下さい。
 4. 懇親会は勾当台会館で行います。
- ◎ 総会 日時: 5月23日午後4時より
会場: 記念ホール
議題: 天体発見賞贈呈、報諸告、昭和60年度予算等について。



宿舎については本号128頁を参照して下さい。

会場 A (記念ホール)

第1日 5月22日(水) 午前9時15分より 会場A

- A 1 グローバル(巨大班)対流の発見: 吉村宏和(東大理), P. H. Scherrer, R. S. Bogart, J. T. Hoeksema(スタンフォード大)
- A 2 太陽対流層の非局所的性質について: 近藤正明(専修大), 海野和三郎(東大理)
- A 3 太陽面輝度の5分振動の検出: 西川淳(東大理), 浜名茂男, 水垣和夫, 平山淳(東京天文台)
- A 4 彩層・コロナ遷移領域の empirical model: 西川宝(高山短大), 船越康宏, 神野光男(飛騨天文台)
- A 5 コロナホールの下の彩層: 神野光男(飛騨天文台), 竹内彰継(京大理), 田中利一郎(新潟大教育)
- A 6 32GHzで見たコロナホールの増光: 熊谷博(電波研・平磯)
- A 7 内部コロナにおける振動・波動現象の検出: 椿都生夫, 斎戸義明, 末松芳法(滋賀大教育), 中込慶光(東京天文台)
- A 8 ANALYSIS OF A THREADLIKE CORONAL STREAMER: H. E. Trigoso, T. Tsubaki(滋賀大教育)

(休憩)

- A 9 岡山ベクトルマグネットグラフの磁場決定法: 牧田貢(東京天文台)
- A10 活動領域の電流分布: 柴崎清登(名大空電研), 牧田貢(東京天文台), 中川好成(千葉工大)
- A11 磁場変動の電流モデル: 中川好成(千葉工大)
- A12 EFRからのガス放出現象: 川口市郎(京大理)
- A13 活動型プロミネンスの速度場の時間変化: 末松芳法, 中島慶次, 竹内彰継, 椿都生夫(滋賀大教育)
- A14 1984年4月25日のフィラメント爆発について: 黒河宏企, 花岡庸一郎, 船越康宏, 中井善寛(飛騨・花山天文台), 柴田一成(愛知教育大), 鮎目信三(名大空電研), 久保田謙(大経大)
- A15 1980年日食で観測された post flare loop: 花岡庸一郎, 黒河宏企, 萩町洋一, 斎藤澄三郎(飛騨・花山天文台)
- A16 太陽フレア活動の周期的なふるまい: 一本潔(京大理), 久保田謙(大経大), 鈴木美好(四日市高校), 當村一朗, 黒河宏企(飛騨天文台)
- A17 太陽フレアの日面経度分布: 畠村一朗(飛騨天文台), 久保田謙(大経大), 鈴木美好(四日市高校), 一本潔, 黒河宏企(飛騨天文台)

第1日 5月22日(水) 午後1時15分より 会場A

- A18 太陽フレアにおける電離ヘリウム: 平山淳(東京天文台), H. Zirin(カリフォルニア工科大)
- A19 1984年4月24/25日のフレアに伴うマイクロ波吸収について: 鮎目信三, 柴崎清登, 西尾正則(名大空電研)
- A20 太陽フレア μ で波を放射する電子のエネルギーの推定: 新田就亮(理研), 小杉健郎(東京天文台)
- A21 電子ビーム加熱フレアモデルの数値シミュレーション: 秋田亨, 田中捷雄(東京天文台)
- A22 H _{α} フレアの進化とX線源の変動: 田中捷雄(東京天文台), 高倉達雄
- A23 マイクロ波とX線バーストの時間的相関: 中島弘(東京天文台), B. Dennis, A. Kiplinger, L. Orwing(NASA/GSFC)
- A24 太陽フレアからの硬X線・ γ 線スペクトルの観測: 吉森正人, 渡辺博之, 奥平清昭(立大理), 新田就亮(理研)
- A25 フレア硬X線スペクトル観測の問題点: 大木健一郎(東京天文台)
- A26 Hot thermal flareからの電波放射と磁場強度の推定: 甲斐敷造(東京天文台)
- A27 太陽近傍加速領域における太陽風の観測: 小島正宜(名大空電研), W. A. Coles, B. J. Rickett(UCSD), J. W. Armstrong(J.P.L.)
- A28 コロナ擾乱のMHDモデル: 内田豊(東京天文台), 柴田一成(愛知教育大)
- A29 放射平衡方程式の新解法の改良: 伊藤昌尚(東大理), 成相恭二(東京天文台)
- A30 Hopf's functionの正確な値について: 吉岡一男(北海道教育大), 成相恭二(東京天文台)

休憩

会場 B (展示ホール)

第1日 5月22日(水) 午前9時15分より 会場B

- B 1 層状星間気体中のスーパーバブルの進化: 富阪幸治(北大理), 池内了(東京天文台)
- B 2 重力熱的破局後の球状星団の進化: 稲垣省五(京大理)
- B 3 銀河中心電波ロープのMHDモデル: 柴田一成(愛知教育大), 内田豊(東京天文台)
- B 4 Schmidtの密度法則について: 横尾武夫(大阪教育大)
- B 5 銀河中心偏波ロープの発見: 坪井昌人(東大理), 井上允(東京天文台野辺山), 半田利弘(東大理), 田原博人, 加藤龍司(宇都宮大教育)
- B 6 THE GALACTIC CENTER WITH 6" RESOLUTION AT 22.3 GHz: E. Fomalont, M. Ishiguro, T. Kasuga, K.-I. Morita, R. Kawabe, H. Kobayashi, S. Okumura, T. Kanzawa and H. Iwashita(東京天文台野辺山)
- B 7 DISCOVERY OF PULSATING DECAMETRIC RADIATION AT THE GALACTIC CENTER—RESULTS FROM THE OBSERVATIONS OF DECAMETRIC RADIATIONS: H. Oya and A. Morioka(東北大理)
- B 8 Orion KLの化学組成: 大石雅寿(東京天文台野辺山)

休憩

- B 9 北銀極域のstar countと銀河系モデル(II): 吉井謙, 石田薫一(東京天文台), Stobie, R. S. (Royal Obs. Edinburgh)
- B 10 近赤外銀河光に基づく星の分布について: 秋葉誠, 松本敏雄, 村上浩(名大理)
- B 11 A Survey of Emission-line Stars in the CMa Star Formation Region II: S. D. Wiramihardja, T. Kogure, M. Nakano, S. Yoshida, K. Tatematsu(京大理)
- B 12 Diffuse鉄ラインの起源: 小山勝二(宇宙研)
- B 13 散開星団NGC188の色-等級図: 下田眞弘, 藤沢久栄, 松田光, 佐藤正芳(東京学芸大)
- B 14 重力路(Gravitational Channel): 石沢俊亮(京大理)
- B 15 非定常な相対論的プラズマ: 楠瀬正昭(東大理), 高原文郎(東京天文台野辺山)
- B 16 ペアープラズマの安定性について: 福江純(大阪教育大)
- B 17 幾何学的に厚い降着円盤の安定性: 小島康史(京大理)

第1日 5月22日(水) 午後1時15分より 会場B

- B 18 恒星円盤の大局不安定——バルジの効果——: 穂積俊輔(京大理), 藤原隆男(京都芸大), 西田実継(神戸女子大)
- B 19 回転ポリトロープ円筒の重力不安定性: 石橋史朗(東大理), 安藤裕康(東京天文台)
- B 20 Corotation Pointを含むNormal Modeについて: 安藤裕康(東京天文台)
- B 21 銀河の渦巻き磁場(II)準大域的取扱い: 藤本光昭(名大理), 沢武文(愛教大)
- B 22 銀河の渦巻き磁場(III)観測との比較: 沢武文, 原理史(愛知教育大), 藤本光昭(名大理)
- B 23 銀河相互作用とバースト的星形成: 野口正史(東京天文台), 石橋史朗(東大理)
- B 24 銀河における渦状密度波と分子雲の分布: 木村俊哉, 土佐誠(東北大理)
- B 25 熱化学不安定性による原始銀河雲の分裂II: 佐場野裕, 土佐誠(東北大理)
- B 26 巨大分子雲系のN体数値実験, II. 非弹性衝突の効果: 福長正考, 土佐誠(東北大理)
- B 27 激しい緩和におけるエントロピーの役割: 種艸純一郎(東大理), 杉本大一郎(東大教養)
- B 28 銀河の潮汐相互作用による質量交換: 西田実継(神戸女子大), 若松謙一(岐大工短)
- B 29 NGC1068: 衝突銀河: 兼古昇, 佐藤哲也, 西村雅樹, 外山清高(北大理)
- B 30 矮小銀河(Dwarf Spheroidal Galaxies)の形成と進化: 土佐誠, 佐場野裕, 中村明子(東北大理)

休憩

会場 A (記念ホール)

- A31 極運動観測星のスペクトル分類: 佐藤弘一, 久慈清助 (緯度観測所)
- A32 gf 値データベースと恒星紫外域分光解析: 平田龍幸 (京大理), 定金晃三 (大阪教育大)
- A33 赤外スペクトルによる赤色巨星の乱流速度: 辻 隆 (東京天文台)
- A34 Be 星の長周期変化について: 門 正博, 小暮智一, 平田龍幸 (京大理)
- A35 分光連星における Be/Ae 星頻度: 小暮智一 (京大理), 鈴木雅一 (金工大)
- A36 π Cet(B7V) の紫外域吸収線アトラス: 洞口俊博, 上杉 明, 平田龍幸 (京大理)
- A37 ϵ Aurigae のモデル: 斎藤 衛 (京大理), 川畑周作 (京都学園大), 西城恵一 (科学博物館), 佐藤英男 (東京天文台)
- A38 ぎょしゃ座イプシロン星の質量: 竹内 峰 (東北大理)
- A39 短周期非接触連星系 RU UMi: 岡崎 彰 (津田塾大), 中村泰久 (都立駒場高), 山崎篤磨 (東大教養), 北村正利 (東京天文台)
- A40 近接連星における反射効果の計算: 山崎篤磨 (東大教養)
- A41 Case A の進化——進んだ段階と中間まとめ: 中村泰久 (都立駒場高), 中村誠臣 (東北大理)
- A42 磁場を伴う星風の二次元モデル: 桜井 隆 (東大理, マックス・プランク天体物理研究所)

第2日 5月23日(木) 午前9時15分より 会場 A

- A43 Weber-Davis 理論による星風の解析 (II): 斎藤泰通 (岩大教育), 斎藤 衛 (京大理)
- A44 非線形 ES 流れの一次元モデル: 桜井健郎 (京大工)
- A45 微分回転流体中の対流の取り扱い: 花輪知幸 (名大理), 藤本正行 (新潟大教育)
- A46 ヘリウム燃焼殻の脈動安定性: 李 宇珉, 柴橋博資 (東大理)
- A47 10-15 \odot の星の進化と元素合成: 橋本正章, 野本憲一 (東大教養)
- A48 合体しつつある二重炭素・酸素白色矮星の進化: 斎尾英行 (東大理), 野本憲一 (東大教養)
- A49 白色矮星連星の合体過程: 蜂巣 泉 (京大工), 江里口良治, 野本憲一 (東大教養)
- A50 二重白色矮星系の進化と炭素殻燃焼: 川合 靖, 斎尾英行 (東大理), 野本憲一 (東大教養)

休 憩

- A51 回転星コアの崩壊: 江里口良治 (東大教養), E. Müller (MPA)
- A52 ^{14}N の沈澱による NCO 反応の活発化: 上西啓祐, 荒井賢三 (熊本大理)
- A53 恒星内部における Photoneutrino 過程: 神山泰治, 伊藤直紀 (上智大理工), 宗像弘春 (鶴見大)
- A54 相対論的高温プラズマの free-free opacity: 中川政之, 神山泰治, 伊藤直紀 (上智大理工)
- A55 電波パルサーの Polar Cap Model について——その難点とひとつの解決——: 柴田晋平 (東北大理)
- A56 重いニュートリノと超新星爆発: 高原まり子, 佐藤勝彦 (東大理)
- A57 SS433 の可視光連続測光: 高岸邦夫 (宮大工), 面高俊宏 (鹿大教養), 寿岳 潤, 湯谷正美, 小矢野 久 (東京天文台), 山崎篤磨 (東大教養), 岡崎 彰 (津田塾大), 松岡 勝 (宇宙研), 西田 稔 (京大理), J. C. Kemp (オレゴン大), T. Mazeh, E. M. Leibowitz (テラアビヅ大)
- A58 X線による B型超巨星外層大気の観測: 早川幸男, 佐藤尚久, 長瀬文昭 (名大理) 他 天馬観測班

会場 B (展示ホール)

- B31 Formation of Subgalactic Objects within Two-Component Dark Matter: 梅村雅之 (北大理・東京天文台), 池内了 (東京天文台)
- B32 銀河における散逸構造——アドベクションの影響: 野桜俊也 (北大理), 池内了 (東京天文台)
- B33 ペルセウス銀河団の構造: 田中一尚 (名大理)
- B34 Supercluster の Tidal Field 中の原始銀河の収縮: 羽部朝男, 服部誠 (北大理)
- B35 渦状銀河自転軸の相関: 山縣朋彦, 家正則 (東京天文台)
- B36 クエーサーの連続スペクトルの主成分解析: 森沢勝郎, 海野和三郎 (東大理)
- B37 Mrk297 と Mrk325 の U-G, G-R 特性: 田村眞一 (東北大理), J. Heidmann (パリ天文台)
- B38 暗黒帯を持つ橢円銀河の分光観測: 谷口義明, 松村雅文 (東北大理)
- B39 特異銀河 UGC7576, NGC4650A の表面測光: 浜部勝 (東京天文台), 若松謙一 (岐阜大工短)
- B40 KUG の追究観測 (II) Ic 型の測光と分光: 前原英夫, 浜部勝 (東京天文台), 高瀬文志郎 (国学院大), J. Heidmann (パリ天文台)
- B41 M82 の 200 pc 分子リングと膨張運動: 中井直正, 林正彦 (東大理), 佐々木実 (京大理), 長谷川哲夫, 祖父江義明 (東京天文台野辺山), 半田利弘 (東大理)
- B42 系外銀河における H II 領域-CO 分子雲-HI 雲 (M31): 祖父江義明 (東京天文台野辺山), 中井直正, 半田利弘 (東大理), C. Lada, M. Margulis, L. Blitz (Steward Obs.)

第2日 5月23日(木) 午前9時15分より 会場 B

- B43 M31 アーム領域での CO 観測 II: 仲野誠, 市川隆, 田中裕 (京大理), 中井直正 (東大理), 祖父江義明 (東京天文台野辺山)
- B44 22 GHz・6" 分解能の Cyg-A Mapping: 小林秀行 (東大理), 石黒正人, 春日陸, 森田耕一郎, 神沢富雄, 浩下岩幸 (東京天文台野辺山), 川辺良平, 奥村幸子 (東大理), E. Fomalont (東京天文台野辺山)
- B45 大ファラデー回転をもつ電波源の発見: 加藤龍司, 田原博人 (宇都宮大教育), 井上允 (東京天文台野辺山), 坪井昌人 (東大理)
- B46 PKS 0215+015 のバースト: 菊池仙, 三上良孝 (東京天文台)
- B47 BL Lac 型天体の偏波観測: 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大教育), 井上允 (東京天文台野辺山), 坪井昌人 (東大理)
- B48 BL Lac 型天体 Mkn 421 の多周波同時観測: 横野文命, 小山勝二, 井上一, 松岡勝, 田中靖郎 (宇宙研), 高原文郎, 井上允 (東京天文台野辺山), 菊池仙 (東京天文台), 蓬茨靈運 (立教大理), 広本宣久 (電波研), 西田稔 (京大理), 坪井昌人 (東大理), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大教育), 近藤陽次 (NASA), C. M. Urry (MIT), K. R. H. Hackney, R. L. Hackney (Western Kentucky Univ.), S. L. Mufson (Indiana Univ.), W. Wisniewski (Univ. Arizona), M. F. Aller, H. D. Aller (Univ. Michigan), J. Burnell, P. Brana, P. M. Williams (Roy Obs. Edinburgh)
- B49 「天馬」による IC4329A の観測: 恩田和彦, 松岡勝 (宇宙研), 三好蕃 (京産大理), 早川幸男, 国枝秀世, 長瀬文昭 (名大理)
- B50 THE ENERGY SPECTRUM OF CENTAURS A (NGC5128): Wang Boqi, Tenma Team (ISAS)

休憩

- B51 重力場中の熱輻射と温度差: 柴田誠
- B52 スペクトルの急な電波源の $\log N \sim \log S$ (10 GHz): 会津晃 (立教大理), 井上允 (東京天文台野辺山), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮教育大)
- B53 銀河の進化と赤外線バックグラウンド: 高原文郎 (東京天文台野辺山), 吉井譲 (東京天文台)
- B54 等温ゆらぎの進化と 3°K 黒体輻射: 須藤靖, 佐藤勝彦, 小玉英雄 (東大理)
- B55 Modified Brans-Dicke 宇宙での元素合成 II: 荒井賢三 (熊本大理), 橋本正章 (東大教養), 福井尚生 (獨協大教養)
- B56 5次元 Scale-invariant gravity について: 福井尚生 (獨協大教養)
- B57 無衝突ガスにおける gauge 不変な宇宙論的ゆらぎ: 葛西真寿, 富田憲二 (広大理論研)
- B58 インフレーション宇宙におけるバリオン数生成 II: 佐藤伸明, 小玉英雄, 佐藤勝彦 (東大理)

会場 A (記念ホール)

A59 X1608-52 からの 10 分間隔バースト: 中村典雄, 松岡 勝 (宇宙研)

第2日 5月23日(木) 午後1時15分より 会場 A

- A60 X線源 4U1630-47 のスペクトル: 村上敏夫, 他 (宇宙研)
- A61 ラピッド・バースターのX線スペクトル: 河合誠之 (宇宙研), 田原 譲, 国枝秀世 (名大理)
- A62 ブラックホール候補 GX339-4 の同時観測: 牧島一夫 (宇宙研), H. Bradt (MIT) 他 天馬観測班
- A63 Cygnus X-3 のモデル: 北本俊二, 宮本重徳, 松井 渉 (阪大理), 他 天馬観測班
- A64 コンプトン化の解析解: 西村 純, 伊藤真之, 満田和久 (宇宙研)
- A65 小質量連星X線源のX線スペクトル: 満田和久, 他 (宇宙研)
- A66 Vela X-1 における軟X線超過スペクトルの解釈: 長瀬文昭, 早川幸男 (名大理), 他 天馬観測班
- A67 「てんま」による Slow Burster の観測: 田原 譲 (名大理), 王 德煒 (紫金山天文台)

休憩

- A68 X線バーストの色-光度図: 戎崎俊一 (東大理), 野本憲一 (東大教養)
- A69 水素層のあるX線バーストの質量放出: 加藤万里子 (東大理)
- A70 コンプトン散乱の吸収線に与える影響: 茂山俊和, 戎崎俊一 (東大理)
- A71 中性子星表面における二重周期熱的振動: 安富 允 (名大理)
- A72 中性子星まわりの降着円盤の不安定性: 嶺重 慎, 尾崎洋二 (東大理)
- A73 降着円盤内の磁気乱流と α 値について: 加藤正二, 堀内敏朗 (京大理)
- A74 降着円盤モデルにおける遷音速境界条件: 松元亮治, 加藤正二 (京大理), 福江 純 (大阪教育大)
- A75 磁化したケプラー円盤の構造: 鎌木 修 (東北大理)

第3日 5月24日(金) 午前9時15分より 会場 A

- A76 偏光における Rayleigh 散乱の限界: 松村雅文 (東北大理), 関 宗藏 (東北大教養)
- A77 アモルファスシリケイトの $10\mu\text{m}$ 吸収帯: 中田好一, 尾中 敬 (東大理), 加藤 学 (名大理)
- A78 不均質塵による星間 $3\cdot\mu\text{m}$ 吸収帯モデル: 向井 正 (金工大)
- A79 M31 の球状星団の星間赤化について: 家 正則 (東京天文台)
- A80 小型 H II 領域の表面測光 IV: 吉田重臣 (京大理), 水野 舜 (金工大), 仲野 誠, 小暮智一, S. D. Wiramihardja (京大理)
- A81 オリオン・ブライトバーの観測: 面高俊宏 (鹿大教養), 林 正彦 (東大理), 長谷川哲夫 (東京天文台野辺山), 林 左絵子 (東大理), 宮脇亮介 (八王子工高)
- A82 半円形 SNR G109.1-1.0 の CO 観測: 立松健一, 仲野 誠, 小暮智一, 吉田重臣, S. D. Wiramihardja (京大理), 河嶋公昭, 福井康雄, 小川英夫 (名大理)
- A83 6.5 mm 連続波による W3, W38 領域のマップ: 赤羽賢司, 平林 久 (東京天文台野辺山)

休憩

- A84 Scutum Ring の CO shell: 半田利弘 (東大理), 祖父江義明 (東京天文台野辺山), 福井康雄, 諏訪いずみ (名大理)
- A85 NGC2264 の CO 観測: 高羽 浩, 福井康雄 (名大理)
- A86 6 m 鏡による暗黒星雲 L1489 の観測: 宮脇亮介 (八王子工高), 面高俊宏 (鹿大教養), 林 正彦 (東大理), 宮沢敬輔, 宮地竹史, 長根 潔, 東條 新 (東京天文台野辺山)

会場 B (展示ホール)

B59 Neutrino の nonradiative decay と primordial nucleosynthesis: 寺沢信雄, 佐藤勝彦 (東大理)

第2日 5月23日(木) 午後1時15分より 会場 B

- B60 VLBI データを用いた電波源構造解析における系統誤差の補正について: 川口則幸, 国森裕生 (電波研鹿島)
- B61 日米時刻同期 VLBI 実験の解析: 吉野泰造, 森川容雄, 小池国正, 木内 等 (電波研)
- B62 VLBI Mk II 観測装置の製作: 平林 久, 井上 允, 岩下浩幸 (東京天文台野辺山), 坪井昌人 (東大理), 安部安宏, 仰木一孝, 鈴木孝清 (日本通信機)
- B63 干渉計方式によるポインティングシステム: 神沢富雄, 森田耕一郎, 石黒正人, E. Fomalont (東京天文台野辺山)
- B64 22 GHz における大気による干渉計位相変動: 川辺良平 (東大理), 春日 隆, 石黒正人, 森田耕一郎, E. Fomalont (東京天文台野辺山)
- B65 デジタル分光相関器を用いた干渉計による試験観測: 奥村幸子 (東大理), 近田義広, 石黒正人, 春日 隆, 森田耕一郎, 神沢富雄, 岩下浩幸, E. Fomalont (東京天文台野辺山), 川辺良平, 小林秀行 (東大理)
- B66 AIPS による野辺山5素子干渉計の像処理: 石黒正人, E. Fomalont, 森田耕一郎 (東京天文台野辺山)
- B67 開口合成における (u , v) 平面の最適化: 森田耕一郎, 石黒正人 (東京天文台野辺山)

休憩

- B68 スペクトルからエイリアシング分を除く: 近田義広, 神沢富雄, 石黒正人, 森田耕一郎, 半田一幸, 奥村幸子 (東京天文台野辺山)
- B69 “ファラデー偏波分光計” の開発: 井上 允 (東京天文台野辺山), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大教育), 坪井昌人 (東大理)
- B70 サブミリ波ジョセフソニクサの試作: 小平眞次, 石井孝一, 中村 強 (木更津高専)
- B71 1mm 波測光観測システムの開発: 松尾 宏, 秋葉 誠, 佐藤紳二, 村上 浩, 松本敏雄, 早川幸男 (名大理)
- B72 ミリ波帯超伝導 (SIS) 受信器の開発 (II): 小川英夫, 水野 亮, 福井康雄 (名大理), 奥山克郎 (山形大工)
- B73 115 GHz 帯冷却受信器の開発 (II): 水野 亮, 諏訪いづみ, 小川英夫 (名大理)
- B74 4m 短ミリ波望遠鏡 (X): 河鶴公昭, 藤本泰弘, 大橋洋二, 杉谷光司, 岩田隆浩, 福井康雄, 小川英夫 (名大理), 立松健一 (京大理)
- B75 電波ホログラフィー鏡面測定の精度限界: 田中春夫, 近藤 寿 (東洋大工), 石黒正人 (東京天文台野辺山)

第3日 5月24日(金) 午前9時15分より 会場 B

- B76 実時間相關型太陽電波画像装置: 西尾正則, 築地義雄, 小林勝司, 柴崎清登, 験目信三 (名大空電研)
- B77 広視野電波パトロールカメラ用ディジタルレンズの試作: 大師堂経明, 遊馬邦之 (早大教育), 小原啓義, 小松進一 (早理工), 長根 潔 (東京天文台野辺山)
- B78 木曾観測所の新しい画像処理システム: 市川伸一 (東大理), 渡辺正明, 浜部 勝, 岡村定矩 (東京天文台)
- B79 PZT 乾板自動測定装置の開発 I. システム及びソフト: 小林行泰, 小熊 巍, 松田 浩 (東京天文台)
- B80 新座標測定機: 征矢野 隆夫, 野口 猛, 青木 勉, 浜部 勝 (東京天文台)
- B81 105cm シュミット望遠鏡のオートガイダーの製作及び制御システムの改良: 青木 勉, 野口 猛, 征矢野隆夫, 石田憲一 (東京天文台)
- B82 反射望遠鏡補正光学系の特性: 成相恭二, 山下泰正, 中桐正夫 (東京天文台)
- B83 国内の大型望遠鏡・ドームの温度測定 (I): 中桐正夫, 西野洋平, 野口 猛, 大島紀夫 (東京天文台)

休憩

- B84 7.5m 鏡の自重変形: 渡辺正明 (東京天文台)
- B85 広帯域光による天体スペックル干渉: 馬場直志, 三浦則明, 村田和美 (北大工), 野口本和, 乗本祐慈, 磯部秀三 (東京天文台)
- B86 188cm 高性能カセグレン分光器: 沖田喜一, 清水康広, 清水 実 (東京天文台)
- B87 新フーリエ分光器による低温度星の高分散赤外スペクトル観測: 田中 浩, 尾中 敬, 奥村幸子 (東大理),

会場 A (記念ホール)

- A87 暗雲星雲 B30 の CO 分子線観測 II: 藤本泰弘 (名大理)
 A88 中・高銀緯帶暗黒星雲の構造について: 富田良雄 (京大理)
 A89 Southern Coalsack における星形成について: 大谷 浩 (京大理)
 A90 Bok globule の静水圧平衡モデル (II): 長谷川辰彦 (東北大理)
 A91 B361 の CO 観測: 平野尚美, 亀谷 収, 長谷川辰彦, 高窪啓弥 (東北大理), 関 宗蔵 (東北大教養)
 A92 2重露出法による Herbig-Haro 天体の探査: 小倉勝男 (国学院大)

第3日 5月24日(金) 午後1時15分より 会場 A

- A93 TMC1 における分子スペクトル線サーベイ (35-50 GHz): 鈴木博子, 海部宣男, 大石雅寿, 森本雅樹, 宮地竹史, 石川晋一 (東京天文台野辺山)
 A94 CH₃OH 5-1-4。E ライン——メチルアルコールの新しいメーザー遷移——: 森本雅樹, 大石雅寿, 鈴木博子, 神沢富雄 (東京天文台野辺山)
 A95 W51IRS2 および SgrB2 中の SiO メーザーの発見: 長谷川哲夫, 森田耕一郎, 海部宣男, 鈴木博子, 浮田信治 (東京天文台野辺山), 奥村幸子, 大石雅寿, 林 正彦 (東大理)
 A96 Draco clouds の CO(1-0) による観測: 大橋洋二, 岩田隆浩, 福井康雄 (名大理), 長谷川哲夫 (東京天文台野辺山)
 A97 B335 の CS(J=2-1) 分子輝線観測: 亀谷 収, 長谷川辰彦, 平野尚美, 高窪啓弥 (東北大理), 関 宗蔵 (東北大教養)
 A98 H II 領域と分子雲との力学的相互作用——M17 の CO 観測——: 林 正彦 (東大理), Ian Gatley (UKIRT), 海部宣男, 長谷川哲夫 (東京天文台野辺山), 面高俊宏 (鹿大教養), T. J. Lee (ROE), P. W. J. L. Brand (エジンバラ大), G. J. White (QMC)
 A99 S140 を含む L1204 の CO 観測: 杉谷光司, 岩田隆浩, 福井康雄 (名大理), 鷹野敏明 (ケルン大)
 A100 Ori 星雲北側の“回転 disk”構造について: 海部宣男, 鈴木博子, 大石雅寿, 宮地竹史 (東京天文台野辺山), 林 左絵子 (東大理)
 A101 S106 における原始星ガス円盤の観測: 林 左絵子, 海部宣男, 大石雅寿, 川辺良平 (東京天文台野辺山)
 A102 GL490 周辺の広域 CO 観測: 森口博文, 福井康雄 (名大理)
 A103 NGC2071 周辺の CO 分子雲: 岩田隆浩, 福井康雄, 杉谷光司 (名大理), 鷹野敏明 (ケルン大)

休 憩

- A104 NGC2071 の高温 NH₃ ウィング: 福井康雄 (名大, ケルン大), 鷹野敏明, J. Stutzki, G. Winnewisser (ケルン大)
 A105 軸対称分子雲と恒星風との相互作用 II: 花見仁史, 坂下志郎 (北大理)
 A106 ヘリカル磁場による双極流の形成と加速: 丸山哲史, 藤本光昭 (名大理)
 A107 磁場を持った回転ガスディスクの重力不安定性: 岩田卓仁, 中村卓史 (京大理)
 A108 生まれたばかりの星の磁束: 梅林豊治, 中野武宣 (京大理)
 A109 等温無限一樣平板雲の分裂 II: 観山正見 (京大理), 成田真二 (同大工), 林 忠四郎
 A110 軸対称アクリーション流の数値計算: 松田卓也, 嶋 英志, 武田英徳 (京大工), 沢田恵介 (川重)
 A111 等温磁気プラズマ柱の重力不安定 II: 長沢幹夫 (京大理)
 A112 種々の星のまわりでの惑星生成: 中野武宣 (京大理)
 A113 回転等温ガス雲の平衡形状と最大質量: 木口勝義 (近大理工), 成田真二 (同大工), 観山正見 (京大理), 林 忠四郎
 A114 COMOVING-FRAME TRANSFER EQUATION III: 森田一彦, 兼吉 昇 (北大理)

会場 B (展示ホール)

山下泰正 (東京天文台)

- B88 II+CCDによる高分散分光観測: 川上 肇, 尾中 敏, 田中 淩, 泉浦秀行 (東大理), 沖田喜一, 清水 実, 清水康広, 乘本祐慈, 岡田隆史, 小平桂一 (東京天文台)
- B89 太陽フレア観測衛星 (HESP) 計画: 小川原嘉明 (宇宙研), 甲斐敬造 (東京天文台), 近藤一郎 (宇宙線研)
- B90 スピンスキャニ型軟X線ミラー望遠鏡: 常田佐久, 小川原嘉明, 村上敏夫, 牧島一夫 (宇宙研), 平山 淳, 田中捷雄 (東京天文台)
- B91 X線反射鏡の開発: 国枝秀世, 平野辰己, 紀伊恒男, 長瀬文昭, 田原 讓 (名大理)
- B92 真空紫外用グリズムの試作: 山口朝三, 中桐正夫 (東京天文台), 佐野一雄 (島津製作所), 有留宏明 (阪大基工)

第3日 5月24日(金) 午後1時15分より 会場 B

- B93 極位置の予報法: 関口直甫 (東京天文台)
- B94 ダンジョンストローラーブの再計算: 酒井 例, 真鍋盛二 (緯度観測所)
- B95 PMC (自動光電子午環)による太陽の観測: 吉澤正則 (東京天文台)
- B96 PMC 観測スケジューリングの自動化 (II): 鈴木駿策, 吉沢正則, 深谷力之助 (東京天文台)
- B97 PMC の機械定数 (May '83 から 2年間の変動): 坂本彰弘, 吉沢正則, 森田一郎 (東京天文台)
- B98 位置天文観測に及ぼす観測室付近の気象環境 (II): 菊地直吉 (緯度観測所)
- B99 ロランC電波の陸上伝播速度の測定: 堀合幸次, 原 忠徳, 藤下光身, 佐藤克久, 酒井 例 (緯度観測所)
- B100 3体衝突に関する Sundman の定理について: 吉田春夫 (東大理)
- B101 0 エネルギーの直線三体系の時間発展: 幸田英治 (富士通)
- B102 The Outermost KAM Surface of a Periodic Orbit of the Restricted Three-Body Problem: Kiyotaka Tani-kawa (ILOM)
- B103 正準相対座標による惑星の相互摂動 (II): 堀 源一郎 (東大理)
- B104 土星の位置と衛星軌道の要素改良 (1971年衝): 畑中至純 (東京天文台)
- B105 アポロ・アモール型天体における族の検索: 湯浅 学 (近畿大理工)

休 憇

- B106 1905-1965年の火星北極冠の縮小の年変化: 岩崎恭輔, 斎藤良一 (花山天文台), 赤羽徳英 (飛騨天文台)
- B107 火星 Hellas cloud の光学的厚さの推定: 鳴海泰典 (九州東海大工), 赤羽徳英 (飛騨天文台), 岩崎恭輔, 斎藤良一 (花山天文台)
- B108 小惑星の検出: 香西洋樹 (東京天文台), 若松謙一 (岐大工短)
- B109 アイラス-荒貴-オルコック彗星の自転: 渡部潤一 (東大理)
- B110 彗星核分子の観測とその意義: 山本哲生 (宇宙研)
- B111 彗星コマにおけるガスジェット: 北村良実 (宇宙研)
- B112 ミー散乱の実数計算型アルゴリズム: 川端 潔, 原田正則 (東京理科大理)
- B113 球モデルでの光の多重散乱と彗星大気: 向井苑生, 向井 正 (金工大)
- B114 ハレー彗星探査機による磁場観測と太陽磁気圏の二半球モデル: 斎藤尚生, 湯元清文 (東北大理), 平尾邦雄 (宇宙研), 濱戸正弘 (東北大工), 青山 巍 (東海大工)
- B115 太陽周辺の可視光偏光観測: 太陽の塵の環について: 磯部秀三, 平山智啓 (東京天文台), 馬場直志, 三浦則明 (北大工)